

2023年度 国際自動車整備科1年シラバス

【1時限:50分】

区分	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員			実務経験	ページ
学科	自動車構造Ⅰ		1年前期	59	山下 宏顕				2
学科	自動車構造Ⅱ		1年前期	72	山下 宏顕				3
学科	自動車構造Ⅲ		1年後期	68	山下 宏顕				4
学科	自動車構造Ⅳ		1年後期	53	山下 宏顕				5
実習	車両取扱Ⅰ		1年前期	26	山下 宏顕				6
実習	車両取扱Ⅱ		1年後期	21	山下 宏顕				7
実習	工具取扱Ⅰ		1年前期	36	山下 宏顕				8
実習	工具取扱Ⅱ		1年後期	51	山下 宏顕				9
実習	エンジン整備		1年前期	35	山下 宏顕				10
実習	シャシ整備		1年後期	51	山下 宏顕				11
実習	電装整備		1年後期	30	山下 宏顕				12
教養	日本語Ⅰ		1年前期	114	藤崎 奈美恵				13
教養	日本語Ⅱ		1年前期	75	藤崎 奈美恵				14
教養	日本語Ⅲ		1年後期	117	藤崎 奈美恵				15
教養	日本語Ⅳ		1年後期	76	藤崎 奈美恵				16
教養	日本語Ⅴ		1年後期	54	藤崎 奈美恵				17

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	自動車構造 I		1年前期	52	山下 宏顕	

【授業の目的】

自動車の基本構造を知る

【修得目標】

- ・ ボデー形状や駆動方式の違いによる特徴がわかる
- ・ 自動車の基本的な装置や機能名、各部名称がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	自動車概要(自動車とは)	・自動車の歴史等
4～6	自動車概要(ボデー形状)	・ボデー形状による分類、特徴 ・スペースによる分類(3BOX、2BOX、1BOXカーの違い)
7～9	自動車概要(駆動方式)	・FF、FR、MR、RR、4WDの意味、構成、走りの特徴
10～15	自動車概要(基本構造)	・走るための仕組み ・止まるための仕組み ・曲がるための仕組み
25～30	各装置の操作、機能確認	・キーの取り扱い、ドアの開閉の仕方、シート・ハンドル・ミラーの調整 ・メータの見方、ワイパ・ライトの操作 ・室内灯、収納装備
31～47	自動車模型(プラモデル)組立	・作成方法説明(切り方、接着の仕方) ・各装置、部品の取り付け ・名称の確認
48～50	復習	・授業振り返り、理解度確認
51～52	評価	・学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験:83%
- ・ 平常評価:17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	自動車構造Ⅱ		1年前期	54	山下 宏顕	

【授業の目的】

エンジンの役割、エンジンの補機装置の構造・機能を知る

【修得目標】

- ・エンジンの役割と4サイクルエンジンの作動がわかる
- ・エンジン補機装置の構造・機能がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	エンジン概要	・エンジンの役割 ・ガソリンエンジンの4行程
4～6	エンジン本体	・エンジン形状による分類 ・エンジン本体の構成部品①(シリンダーブロック、ピストン、クランクシャフト) ・エンジン本体の構成部品②(フライホイール、シリンダーヘッド、動弁機構)
7～9	油脂	・エンジンに使われる油脂(ガソリンの特性、エンジンオイル、冷却水)
13～16	潤滑装置	・概要(オイルの潤滑、ピストン冷却) ・構造(ポンプ、フィルタ、オイルパン)
17～22	冷却装置	・冷却装置の概要 ・冷却装置の構造①(ウォータポンプ、ラジエータ、ラジエータキャップ) ・冷却装置の構造②(サーモスタット、ファン、不凍液)
22～27	燃料装置	・燃料装置の概要 ・燃料装置の構造①(インジェクタ、フューエルポンプ) ・燃料装置の構造②(プレッシャレギュレータ、フューエルタンク)
28～32	吸排気装置	・吸排気装置の概要 ・吸排気装置の構造①(エアクリーナ、スロットルボディ、インテークマニホールド) ・吸排気装置の構造②(エキゾーストマニホールド、マフラ)
33～38	点火装置	・点火装置の概要 ・電圧発生の原理 ・点火装置の構造(イグニッションコイル、スパークプラグ) ・最適な点火時期(回転数、負荷による変化)
39～44	バルブタイミング	・バルブタイミング練習問題
45～47	ガソリンエンジンの3要素	・ガソリンエンジンの3要素
48～50	理解度確認	・確認テストと解説
51～53	復習	・授業振り返り、理解度確認
54	評価	・学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求められることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	自動車構造Ⅲ		1年前期	70	山下 宏顕	

【授業の目的】

シャシの各装置の役割、構造・機能を知る

【修得目標】

- ・タイヤの種類、構造がわかる
- ・ブレーキの構造、大きな制動力を得るための工夫がわかる
- ・クラッチやトランスミッションの原理、構造作動がわかる
- ・ステアリングやサスペンションの機能、構造作動がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～12	ホイール及びタイヤ	・ホイール及びタイヤの概要 ・ホイールの構造・機能 ・タイヤの構造・機能(トレッド、カーカス、ブレーカ、ベルト、ビード、チューブ) ・タイヤの呼称 ・摩耗限度表示
13～18	ブレーキ概要	・ブレーキ装置の概要(摩擦の原理)
19～21	ドラムブレーキ	・フットブレーキ(ドラム)の構造・機能
22～24	ディスクブレーキ	・フットブレーキ(ディスク)の構造・機能
25～30	ブレーキ構成部品	・マスターシリンダ、ペダルの構造・機能 ・ブレーキフルードの機能
31～39	クラッチ	・クラッチの概要 ・クラッチの構造・機能・作動(ダイヤフラム式)
40～51	トランスミッション	・トランスミッションの概要、構造・機能 ・トランスミッションの原理(ギヤ比) ・トランスミッションの動力伝達経路
52～54	オートマチックトランスミッション	・オートマチックトランスミッションの概要
55～60	動力伝達装置	・ディファレンシャルの構造・機能 ・プロペラシャフトの構造・機能(フックジョイントについて) ・ドライブシャフトの構造・機能(等速ジョイントについて)
61～63	ステアリング装置	・ステアリング装置の構造・機能(コラム、ラック&ピニオン)
64～66	サスペンション	・サスペンションの構造・機能(種類、スプリングについて)
67～69	復習	・授業振り返り、理解度確認
70	評価	・学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	自動車構造Ⅳ		1年前期	52	山下 宏顕	

【授業の目的】

各電気装置の構造・機能を知る

【修得目標】

- ・ バッテリーの役割と構造がわかる
- ・ スタータの構造、モータが回る原理がわかる
- ・ オルタネータの原理、構造がわかる
- ・ 灯火装置の機能、電気回路や配線図の見方がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～9	バッテリー	<ul style="list-style-type: none"> ・ バッテリーの概要 ・ バッテリーの構造(極板、電槽、電解液) ・ バッテリーの機能(放電、充電) ・ バッテリーの機能(容量、自己放電放電、形式)
10～18	始動装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタータの概要(モータの原理) ・ スタータの構造 ・ スタータの構造(オーバーラッピングクラッチ、マグネットスイッチ) ・ モータの原理 ・ スタータの電気の流れ
19～27	充電装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ オルタネータの概要 ・ オルタネータの構造(極板、電槽、電解液) ・ オルタネータで用いられる原理(発電、整流) ・ 発電制御の仕組み
28～36	灯火装置	<ul style="list-style-type: none"> ・ 灯火装置の概要 ・ 灯火装置の機能 ・ 灯火装置の構造 ・ 電球の原理 ・ 灯火装置の電気回路
37～42	電気回路	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電気回路(復習) ・ 電位予測、オームの計算
43～49	配線図	<ul style="list-style-type: none"> ・ 配線図の見方 ・ 配線図を使った練習問題
49～51	復習	・ 授業振り返り、理解度確認
52	評価	・ 学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	車両取扱 I		1年後期	26	山下 宏顕	

【授業の目的】

車両に搭載される装置や機能の取り扱いを身につける

【修得目標】

- ・ 内装品の名称、役割、使い方を覚える
- ・ 外装品の名称、役割を覚える

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	車両取扱い(車両準備)	・ボデーチェック方法 ・シートカバー、フロアマット、フェンダーカバー取扱い
4～6	インストルメントパネル基本操作	・各部名称 ・各種スイッチ、シフトレバー、メーター、ワイパー等の使い方 ・取扱説明書の読み方
7～12	外装手入れ	・各部名称 ・洗車の方法 ・取扱説明書の読み方
13～15	カーナビゲーション	・ナビ操作
16～18	収納装備	・シートアレンジ、ラゲッジルーム、タイヤパンク修理キット
19～22	日常点検	・バルブ交換、ワイパー交換
23～25	復習	・授業振り返り、反復練習
26	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	車両取扱Ⅱ		1年後期	21	山下 宏顕	

【授業の目的】

車両に搭載される機能の取り扱いを身につける、体験する

【修得目標】

- ・ エアコンの操作方法がわかる
- ・ 灯火装置の操作方法がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	エアコン	・エアコンの操作方法 ・冷暖房の原理
7～15	灯火装置	・灯火装置の操作方法
16～26	新技術体験	・アドバンスドパーキング 体験 ・ICSとPCS 体験
27～29	復習	・授業振り返り、反復練習
30	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	工具取扱 I		1年前期	36	山下 宏顕	

【授業の目的】

工具の取り扱い、安全作業の基礎を知る

【修得目標】

- ・ 基本工具の使い方がわかる
- ・ 安全作業を意識して作業ができる
- ・ 計測工具やSSTを取り扱い方法がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	安全教育	・安全教育 ・あいさつ練習(トヨタサービス基本7項目、接客10大用語、安全5行動)
4～6	作業安全	・保護具の取扱い(ヘルメット、保護メガネ、手袋)
7～9	車両観察	・駆動レイアウトの確認
10～12	チャレンジボード	・多数ボルトの脱着作業
13～18	基本工具取扱い	・名称、使い方(ソケット、ハンドル、アダプタ、レンチ) ・工具の使い分け(トルク、作業スピード) ・4Sについて(パーツ皿の使い方など)
19～21	トルクとは	・トルクを理解(ボルトねじ切り体験) ・トルクレンチの取扱い
22～27	作業安全	・ガレージジャッキの使用方法、注意事項 ・リジトラックの使用方法、注意事項 ・タイヤ脱着、注意事項
28～32	エンジン分解組付け	・エンジン分解 ・エンジン組付け
33～35	復習	・反復練習、授業振り返り
36	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	工具取扱Ⅱ		1年後期	51	山下 宏顕	

【授業の目的】

工作工具の取り扱いを身につける

【修得目標】

- ・ 工作工具の取扱い方法がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～36	木工工作	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工作授業の進め方、箱の設計図作成 ・ 木片切削、やすり掛け ・ 箱の組み立て ・ 箱のデザイン加工 ・ 塗装、ニス塗り
37～48	1年次内容の総復習	<ul style="list-style-type: none"> ・ エンジン、シャシ、電装、工学計算の復習
49～51	進級試験	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理解度確認

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	エンジン整備		1年前期	35	山下 宏顕	

【授業の目的】

エンジンの役割、エンジンの補機装置の構造・機能を知る

【修得目標】

- ・ エンジンの役割と4サイクルエンジンの作動がわかる
- ・ エンジン補機装置の構造・機能がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	エンジン概要(4行程)	・ 燃焼実験 ・ 吸引、圧縮体験(クランク手回し)
4～8	エンジン本体	・ シリンダーブロック、ピストン、クランクシャフトの構造研究 ・ フライホイール、シリンダーヘッド、動弁機構の構造研究 ・ エンジン計測(ノギス、マイクロメータ取り扱い)
9～12	潤滑装置	・ オイルの潤滑経路の確認 ・ オイルギャラリー、オイルジェットの確認 ・ オイルポンプ、フィルタ、オイルパンの構造研究 ・ オイルポンプの点検
13～18	冷却装置	・ 冷却装置構造研究 ・ 冷却水の経路を確認
19～21	燃料装置	・ 燃料装置の構造研究 ・ 負圧体感、インテークマニホールド負圧、燃圧測定
22～24	吸排気装置	・ 吸排気装置の構造研究 ・ エキゾーストマニホールド脱着作業
25～27	点火装置	・ 自己誘導、相互誘導作用体験 ・ プラグ脱着作業 ・ スパークプラグの点検 ・ 点火時期の点検
28～31	動弁機構	・ 動弁機構の構造 ・ バルブクリアランス測定
32～34	復習	・ 授業振り返り、反復練習
35	評価	・ 実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求められることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	シャシ整備		1年前期	51	山下 宏顕	

【授業の目的】

シャシの各装置の役割、構造・機能を知る

【修得目標】

- ・タイヤの種類、構造がわかる
- ・ブレーキの構造、大きな制動力を得るための工夫がわかる
- ・クラッチやトランスミッションの原理、構造作動がわかる
- ・ステアリングやサスペンションの機能、構造作動がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	ホイール及びタイヤ	・ホイールの構造研究(アルミ、スチール) ・タイヤの構造研究
7～13	ドラムブレーキ	・ドラムブレーキの構造研究 ・ドラムブレーキシューの交換作業
14～20	ディスクブレーキ	・ディスクブレーキの構造研究 ・ディスクブレーキパッドの交換作業
21～27	クラッチ	・クラッチカバー分解組付け作業(単体) ・クラッチの構造研究(ダイヤフラム式) ・クラッチカバー分解組付け作業反復練習(多数ボルトの脱着)
28～34	トランスミッション	・トランスミッションの脱着作業 ・トランスミッションの構造研究
35～41	ステアリング装置	・ステアリング装置の構造研究 ・ステアリングホイール脱着作業
42～47	サスペンション	・サスペンション脱着作業(ストラット) ・サスペンションの構造研究
48～50	復習	・授業振り返り、反復練習
51	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

実習	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	電装整備		1年前期	30	山下 宏顕	

【授業の目的】

各電気装置の構造・機能を知る

【修得目標】

- ・ バッテリーの役割と構造がわかる
- ・ スタータの構造、モータが回る原理がわかる
- ・ オルタネータの原理、構造がわかる
- ・ 灯火装置の機能、電気回路や配線図の見方がわかる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	バッテリー	・バッテリーの脱着 ・バッテリーの構造研究 ・バッテリーの充電方法 ・バッテリーレスキュー
7～12	スタータ	・スタータの脱着作業 ・スタータの構造研究 ・モーター作製
13～18	オルタネータ	・オルタネータの脱着作業 ・オルタネータの構造研究 ・ファンベルトの脱着作業
19～21	灯火装置	・ヘッドランプバルブ交換作業 ・灯火回路の電気の流れ ・電位測定
22～26	配線図	・車両のコネクタ、配線の確認 ・車両の電位測定(ホーン系) ・車両の電位測定(ヘッドライト系)
27～29	復習	・授業振り返り、反復練習
30	評価	・実習試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 三級自動車シャシ
- ・ 三級自動車ガソリン・エンジン
- ・ 技術テキスト 工具、計測器、整備機器編

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	日本語 I	611301	1年前期	114	藤崎 奈美恵	

【授業の目的】

N2レベルの日本語能力を身につけるとともに、自動車業界で使用する日本語を学ぶ

【修得目標】

- ・ N2レベルの「語彙、文法、聴解」がわかる
- ・ 学生生活を送る上で必要となる日常会話ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～6	N2模試(プレースメントテスト)	・N2模試とFB
7～9	N3漢字復習	・N3漢字復習テストとプレメンFB
10～12	N3復習①	・N3復習問題①
13～15	教養①	・トヨタサービス基本7項目、接客10大用語
16～18	N3復習②	・N3復習問題②
19～21	N3復習③	・N3確認試験
22～24	文法・語彙の理解①	・文法1課、語彙1章1課
25～27	文法・語彙の理解②	・文法2課、語彙1章2課
28～30	聴解の理解①	・ニュースの日本語1
31～33	文法・語彙の理解③	・文法3課、語彙1章3課
34～36	教養②	・安全に関する言葉
37～39	文法・語彙の確認(1～3)	・文法1～3課確認問題、語彙1章1課～1章3課確認問題、読解ウォーミングアップ1
40～42	聴解・読解の理解②	・ニュースの日本語2、即時応答1、N2読解ウォーミングアップ2
43～45	文法・語彙の理解④	・文法4課、語彙2章1課、
46～48	教養③	・安全に関する言葉
49～51	文法・語彙の理解⑤	・文法5課、語彙2章2課
52～54	聴解・読解の理解③	・ニュースの日本語3、即時応答2、N2読解ウォーミングアップ3
55～57	文法・語彙の理解⑥	・文法6課、語彙2章3課
58～60	教養④	・数学の言葉
61～63	文法・語彙の確認(4～6)	・文法4～6課確認問題、語彙2章1課～2章3課確認問題、読解ウォーミングアップ4
64～66	聴解・読解の理解④	・ニュースの日本語4、即時応答5、読解ウォーミングアップ5
67～69	評価(実力試験)	・文法6課まで、語彙2章3課まで、聴解読解実力試験
70～72	文法・語彙の理解⑦	・文法7課、語彙3章
73～75	文法・語彙の理解⑧	・文法8課、語彙4章1課
76～78	聴解・読解の理解⑤	・ニュースの日本語5、課題理解1、読解ウォーミングアップ6
79～81	文法・語彙の理解⑨	・文法9課、語彙4章2課
82～84	教養⑤	・基礎計算
85～87	文法・語彙の確認(7～9)	・文法7～9課確認問題、語彙3章～4章2課確認問題、読解ウォーミングアップ7
88～90	聴解・読解の理解⑥	・ニュースの日本語6、課題理解2、読解ウォーミングアップ8
91～93	文法・語彙の理解⑩	・文法10課、語彙5章1課
94～96	教養⑥	危険予知
97～114	JLPT対策	・N2第2回模擬試験とFB、総復習

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験 : 83%
- ・ 平常評価 : 17%

【教科書・教材】

- ・ 新完全マスター語彙 日本語能力試験N2
- ・ 新完全マスター文法 日本語能力試験N2
- ・ ドリル&ドリル日本語能力試験N2聴解読解

【授業外における学習】

- レポートの提出を求めることがあります
- レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

各回の授業を受ける前に、該当するテキストの内容確認と配布される問題を実施しておいてください

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	日本語Ⅱ	611302	1年前期	75	藤崎 奈美恵	

【授業の目的】

N2レベルの日本語能力を身につけるとともに、自動車業界で使用する日本語を学ぶ

【修得目標】

- ・ N2レベルの「語彙、文法、聴解」がわかる
- ・ 学生生活を送る上で必要となる日常会話ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	文法・語彙の理解①	・文法11課、語彙5章2課
4～6	数学①	・基礎計算5、数学の言葉5
7～9	文法・語彙の理解②	・文法12課、語彙章6章1課
10～12	聴解・読解の理解①	・ニュースの日本語7、課題理解3、短文
13～15	文法・語彙の確認(10～12)	・文法10～12課、語彙5章1課～6章1課、短文
16～18	数学②	・基礎計算6、数学の言葉6
19～21	文法・語彙の理解③	・文法13課、語彙6章2課
22～24	聴解・読解の理解②	・ニュースの日本語8、課題理解4、短文
25～27	評価(実力試験)	・文法13課まで、語彙6章2課まで、聴解・読解実力試験
28～30	N2模試4回目	・N2 第4回模試
31～33	N2模試4回目	・N2 第4回模試とFB
34～36	文法・語彙の理解④	・文法14課、語彙7章1課
37～39	数学③	・基礎計算7、数学の言葉7
40～42	文法・語彙の理解⑤	・文法15課、語彙7章2課
43～45	聴解・読解の理解③	・ニュースの日本語9、課題理解5、短文
46～48	文法・語彙の確認(13～15)	・文法13～15課、語彙6章2課～7章1課、短文
49～51	数学④	・基礎計算8、数学の言葉8
52～54	文法・語彙の理解⑥	・文法16課、語彙7章3課
55～57	聴解・読解の理解④	・ニュースの日本語10、ポイント理解1、情報検索
58～60	文法・語彙の理解⑦	・文法17課、語彙7章4課
61～63	数学⑤	・基礎計算9、数学の言葉9
64～66	文法・語彙の理解⑧	・文法18課、語彙8章1課
67～69	聴解・読解の理解⑤	・ニュースの日本語11、ポイント理解2、情報検索
70～72	文法・語彙の確認(16～18)	・文法16～18課、語彙7章2課～8章1課、短文
73～75	数学⑥	・基礎計算10、数学の言葉10

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 新完全マスター語彙 日本語能力試験N2
- ・ 新完全マスター文法 日本語能力試験N2
- ・ ドリル&ドリル日本語能力試験N2聴解読解

【授業外における学習】

レポートの提出を求めることがあります
レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

各回の授業を受ける前に、該当するテキストの内容確認と問題を実施しておいてください

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	日本語Ⅲ	612301	1年後期	117	藤崎 奈美恵	

【授業の目的】

N2レベルの日本語能力を身につけるとともに、自動車業界で使用する日本語を学ぶ

【修得目標】

- ・ N2レベルの「語彙、文法、聴解」がわかる
- ・ 学生生活を送る上で必要となる日常会話ができる

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	評価(実力試験)	・文法18課まで、語彙8章1課まで、聴解・読解実力試験
4～6	文法・語彙の理解①	・文法19課、語彙8章2課、
7～9	聴解・読解の理解①	・ニュースの日本語12、ポイント理解3、情報検索
10～12	文法・語彙の理解②	・文法20課、語彙9章1課、
13～15	数学①	・基礎計算11、数学の言葉11
16～18	文法・語彙の理解③	・文法21課、語彙9章2課、
19～21	聴解・読解の理解②	・ニュースの日本語13、ポイント理解4、情報検索
22～24	文法・語彙の確認(19～21)	・文法19～21課、語彙8章2課～9章1課、読解
25～27	数学②	・基礎計算12、数学の言葉12
28～30	文法・語彙の理解④	・文法22課、語彙復習
31～33	聴解・読解の理解③	・ニュースの日本語14、概要理解1、統合理解1
34～36	文法・語彙の理解⑤	・文法23課、語彙復習
37～39	数学③	・基礎計算13、数学の言葉13
40～42	聴解・読解の理解④	・ニュースの日本語15、概要理解2、統合理解2
43～45	文法・語彙の理解⑥	・文法24課、語彙復習
46～48	文法・語彙の理解⑦	・文法24課、語彙復習
49～51	聴解・読解の理解⑤	・ニュースの日本語16、概要理解3、統合理解3
52～54	N2模試5回目	・N2模試 第5回目
55～57	N2模試5回目	・N2模試 第5回目とFB
58～60	文法・語彙の確認(22～24)	・文法22～24課、語彙9章2課～、読解
61～63	聴解・読解の理解⑥	・ニュースの日本語17、概要理解4、統合理解4
64～66	文法・語彙の理解⑧	・文法25課、語彙復習
67～69	数学④	・基礎計算14、数学の言葉14
70～72	文法・語彙の理解⑨	・文法26課、語彙復習
73～75	聴解・読解の理解⑦	・ニュースの日本語18、概要理解5、統合理解5
76～78	文法・語彙の理解⑩	・文法確認問題、語彙復習
79～81	数学⑤	・基礎計算15、数学の言葉15
82～84	文法・語彙の理解⑪	・復習
85～87	聴解・読解の理解⑧	・ニュースの日本語19、
88～90	文法・語彙の理解⑫	・復習
91～93	数学⑥	
94～117	JLPT対策	N2模試 第6～7回とFB

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

- ・ 新完全マスター語彙 日本語能力試験N2
- ・ 新完全マスター文法 日本語能力試験N2
- ・ ドリル&ドリル日本語能力試験N2聴解読解

【授業外における学習】

- レポートの提出を求めることがあります
- レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

各回の授業を受ける前に、該当するテキストの内容確認と問題を実施しておいてください

学科	科目名	コード	開講時期	時限数	担当教員	実務経験
	日本語Ⅳ	612302	1年後期	76	藤崎 奈美恵	

【授業の目的】

N2レベルの日本語能力を身につけるとともに、自動車業界で使用する日本語を学ぶ

【修得目標】

- ・ 自動車産業の概要やトヨタサービスで使われる語彙や考え方がわかる
- ・ 言語活動を通して、高度な日本語運用能力を培う

【授業計画】

回数	テーマ	授業内容
1～3	言語活動①	・Eメール
4～6	語彙の理解①	・自動車産業の概要1
7～9	言語活動②	・新聞
10～12	語彙の理解②	・自動車産業の概要2
13～15	言語活動③	・謎解き
16～18	語彙の理解③	・自動車産業の概要3
19～21	言語活動④	・日本の災害
22～24	語彙の理解④	・自動車産業の概要4
25～27	言語活動⑤	・オノマトペ(マンダラート)
28～30	語彙の理解⑤	・自動車産業の概要5
31～33	言語活動⑥	・敬語1
34～36	語彙の理解⑥	・自動車産業の概要6
37～39	言語活動⑦	・敬語2
40～42	語彙の理解⑦	・自動車産業の概要7
43～45	言語活動⑧	・日本の地理
46～48	語彙の理解⑧	・自動車産業の概要8
49～51	言語活動⑨	・ロールプレイ等活動
52～54	語彙の理解⑨	・自動車産業の概要9
55～57	言語活動⑩	・ロールプレイ等活動
58～60	語彙の理解⑩	・自動車産業の概要10
61～63	言語活動⑪	・ロールプレイ等活動
64～66	語彙の理解⑪	・自動車産業の概要11
67～69	言語活動⑫	・確認問題と解説、授業振り返り
70～72	語彙の理解⑫	・確認テストと解説、授業振り返り
73～75	復習	・授業振り返り、理解度確認
76	評価	・学科試験

【成績評価方法・基準】

- ・ 修得試験: 83%
- ・ 平常評価: 17%

【教科書・教材】

【授業外における学習】

- レポートの提出を求められることがあります
- レポートの提出が修得試験の受験資格になります

【履修に当たっての留意事項】

